

令和2年度 第4回 ヒトゲノム・遺伝子解析研究倫理審査委員会議事要録

日時 令和2年7月13日（月）15時00分～15時50分

場所 臨床管理棟3階 3F4会議室

出席委員 工藤、丸山、柿本、祖父江、長井、野村、細本 各委員

欠席委員 田邊委員

(議 事)

1 研究の新規申請について

7件について審議し、5件については原案のとおり承認、1件については一部修正の上承認とし、1件については申請者へ記載事項について確認し、必要があれば修正を求めることとし、修正の確認は委員長に一任することとした。

課 題 名	申請者（研究責任者）		
	所 属	職名	氏 名
臨床腫瘍検体と血液検体を用いたレンバチニブの腫瘍環境に対する影響に関する後ろ向き研究	大学院医系科学研究科	教授	茶山 一彰
日本多施設共同コーホート研究(J-MICC Study) 静岡地区	大学院医系科学研究科	教授	内藤真理子
日本多施設共同コーホート研究 (J-MICC Study) 大幸研究	大学院医系科学研究科	教授	内藤真理子
Cowden 症候群に対する実態調査	病院	教授	田中 信治
歯牙喪失における遺伝子環境相互作用に関する研究	大学院医系科学研究科	教授	内藤真理子
疾患レジストリを利用した原発性硬化性胆管炎の病態・自然経過・予後因子の解明	病院	准教授	菅野 啓司
SARS-Cov-2 による症候性、無症候性感染に関わる宿主遺伝子因子の検討	大学院医系科学研究科	教授	大段 秀樹

2 研究の変更申請について

1) 軽微な変更(ヒ-195-2)について審議し、原案のとおり承認した。

2) ヒ M20-6, ヒ-35-29, ヒ-43-25, ヒ-151-7, ヒ-175-3, ヒ-181-3, ヒ-238-2, ヒ-222-1 について審議し、原案のとおり承認した。

なお、委員長が研究担当者であるヒ-222-1 については、副委員長が議事を進行し、委員長を除く委員で審議を行い、原案のとおり承認した。

(報 告)

1 治験に付随する遺伝子解析研究について

委員長から広島大学病院受託臨床研究審査委員会（IRB）において承認された受託臨床研究に付随するヒトゲノム・遺伝子解析研究2件について報告があった。

2 その他

事務局から、配付資料を基に、現在、指針改正についてパブリックコメントが実施されている旨の情報提供を行った。

以上